

# 蕨 広報WARABI 4

2012/平成24年  
わらび・728

- 平成24年4月1日発行 / 発行所・蕨市役所
- <http://www.city.warabi.saitama.jp/>
- 蕨市の面積 5.10km<sup>2</sup>
- 3月1日現在人口：72,448人 前月比 -78人  
男 36,844人 女 35,604人  
世帯数：35,965  
人口密度：14,205人/km<sup>2</sup>



## インクを付けて「ぺったん！」 大きくなった手形にママ笑顔

3月14日、北町児童館で「みんな大きくなったね会」が開かれ、親子13組が参加しました。かわいらしいカードに子どもの手形を取り、好きな遊びや食べ物、将来の夢などを記入。成長を実感できるこの催しはお母さんたちに大好評です。また来年の成長が楽しみです。

## ——— 目 次 ———

- 特集：新年度予算……………2
- 特集：蕨宿開設400周年…10
- レポートそこが知りたい…12
- 蕨いま むかし……………12
- 親と子のニュースの小窓…14
- 子どもクラブ……………15
- 輝いていま ひと……………16
- 中山道まち歩き……………16

# 平成24年度一般会計：210億2000万円

(人口72,521人 世帯36,030/平成24年1月1日現在で計算)

科目	本年度	前年度	比較	市民1人 当たり(円)	1世帯 当たり(円)
市 税	10,500,000	10,800,000	△ 300,000	144,786	291,424
地方譲与税	120,000	120,000	0	1,655	3,331
利子割交付金	20,000	25,000	△ 5,000	276	555
配当割交付金	15,000	10,000	5,000	207	416
株式等譲渡所得割交付金	2,000	2,000	0	27	55
地方消費税交付金	550,000	550,000	0	7,584	15,265
自動車取得税交付金	35,000	35,000	0	483	971
地方特例交付金	48,000	106,000	△ 58,000	662	1,332
地方交付税	1,600,000	1,500,000	100,000	22,062	44,407
交通安全対策特別交付金	10,000	11,000	△ 1,000	138	278
分担金及び金担	202,768	197,931	4,837	2,796	5,628
使用料及び手数料	255,261	254,734	527	3,520	7,085
国庫支出金	3,418,908	3,743,005	△ 324,097	47,144	94,891
県支出金	922,277	974,898	△ 52,621	12,717	25,597
財産収入	84,304	74,978	9,326	1,162	2,340
寄附金	200	300	△ 100	3	6
繰入金	1,020,909	871,663	149,246	14,077	28,335
繰越金	150,000	150,000	0	2,068	4,163
諸収入	865,373	970,491	△ 105,118	11,933	24,018
市 債	1,200,000	1,233,000	△ 33,000	16,547	33,306
合 計	21,020,000	21,630,000	△ 610,000	289,847	583,403

科目	本年度	前年度	比較	市民1人 当たり(円)	1世帯 当たり(円)
議 会 費	257,990	287,762	△ 29,772	3,557	7,160
総 務 費	2,302,925	2,863,799	△ 560,874	31,755	63,917
民 生 費	9,735,018	9,650,358	84,660	134,237	270,192
衛 生 費	1,877,611	1,873,480	4,131	25,891	52,112
労 働 費	36,829	57,112	△ 20,283	508	1,022
農林水産業費	8,304	7,551	753	114	231
商 工 費	248,832	249,343	△ 511	3,431	6,906
土 木 費	2,458,112	2,252,098	206,014	33,895	68,224
消 防 費	758,416	839,133	△ 80,717	10,458	21,050
教 育 費	1,881,016	1,898,572	△ 17,556	25,938	52,207
公 債 費	1,320,646	1,499,882	△ 179,236	18,211	36,654
諸 支 出 金	104,301	120,910	△ 16,609	1,438	2,895
予 備 費	30,000	30,000	0	414	833
合 計	21,020,000	21,630,000	△ 610,000	289,847	583,403

各表は平成24年度の一般会計、特別会計、企業会計とその合計表です。どれも前年度と比較してありますから、対比しながら御覧ください。一般会計では、市民1人当たりと1世帯当たりも計算しています

## ■特別会計 単位=千円、%

会 計 名	本年度	前年度	伸び率
国民健康保険特別会計	7,697,000	7,500,000	2.6
公共下水道事業特別会計	2,441,000	1,963,000	24.4
錦町土地区画整理事業特別会計	1,314,000	1,287,000	2.1
中央第一土地区画整理事業特別会計	19,000	18,000	5.6
介護保険特別会計	4,023,000	3,815,000	5.5
後期高齢者医療特別会計	763,000	687,000	11.1
合 計	16,257,000	15,270,000	6.5

## ■企業会計 単位=千円、%

会 計 名	予算科目	本年度	前年度	伸び率
病院事業会計	収益的支出	3,104,014	3,098,219	0.2
水道事業会計	収益的支出	1,247,545	1,314,897	△ 5.1
合 計		4,351,559	4,413,116	△ 1.4

## ■総合計 単位=千円、%

会 計 名	本年度	前年度	伸び率
一 般 会 計	21,020,000	21,630,000	△2.8
特 別 会 計	16,257,000	15,270,000	6.5
企 業 会 計	4,351,559	4,413,116	△ 1.4
合 計	41,628,559	41,313,116	0.8

項目	金額
労働費ほか	1,036円
諸支出金	1,438円
商工費	3,431円
議会費	3,557円
消防費	10,458円
公債費	18,211円
衛生費	25,891円
教育費	25,938円
総務費	31,755円
土木費	33,895円

■国税専門官採用試験/1次試験=6月10日 対象=昭和57年4月2日~平成3年4月1日生まれの人が平成3年4月2日以降に生まれた大卒者(見込→



未来を担う子どもたちの健やかな成長を応援します

特集：新年度予算①  
平成24年度予算の概要

# 平成24年度予算概要と 市民1人当たりの予算

平成24年度がスタートしました。そこで、今月は、2ページから9ページにわたって、新年度予算と事業を紹介いたします。まず2ページから3ページでは、予算の概要と市民の皆さんの生活に密着した、一般会計予算を市民1人当たりに換算してご説明します。

## 一般会計は2.8%減の 210億2000万円

市では、今年度も、皆さんが安心して暮らせるまちづくりに向け、さまざまな仕事をしていきます。こうした仕事をする上で、どんな仕事にどれだけのお金を使うのかを決めたものが「予算」です。予算は、市民の皆さんの生活に関係の深い「一般会計」と、国民健康保険や公共下水道会計など、決められた1つの事業だけを経理する「特別会計」、病院や水道のように事業を独立採算制で行っている「企業会計」の3つがあります。一般会計の予算額は、3ページ上の表に

あるように、210億2000万円、前年度比2.8%の減となりました。

市に入ってくるお金、「歳入」の主なもの、歳入の約50%を占める市税収入で、固定資産税の評価替えによる減収などにより、前年度と比較して3億円減の105億円を見込んでいます。また、国庫支出金は、主に子ども向け手当の見直しに伴い減額となっています。一方、使われるお金「歳出」では、障害者自立支援や介護保険事業特別会計繰入金などの社会保障関連経費をはじめ、雨水調整池などの整備に伴う公共下水道事業特別会計繰入金の増額を見込む一方、

## 市全体の予算総額は 約416億2850万円

特別会計は、全部で6つの会計があり、予算総額は、65%増の162億5700万円。また、病院と水道の企業会計は、前年度比14%減の43億5155万9000円です。この結果、全会計を合わせた歳入全体の予算総額は、前年度に比べ0.8%増の416億2855万9000円となりました。

## 市民1人が負担 する税金

項目	金額
民生費	134,237円
歳出総額1人当たり	289,847円
軽自動車税	392円
市たばこ税	7,033円
都市計画税	13,593円
固定資産税	56,549円
市民税	67,219円
市税総額1人当たり	144,786円

## 市民1人に使わ れる市のお金

→み・人事院が卒業と同等と認める人も可) 申し込み=2日~12日に人事院ホームページ 詳細=関東信越国税局人事第二課(☎048・600・3111)



▲防災訓練で地域の助け合いの力を高める下蕨南町会自主防災会の皆さん(3月18日)

学校体育館の耐震化 防災対策では、子どもたちの安全安心を最優先に、学校体育館の耐震化と大規模改修を、平成25年度までの2年間で進めます。まず、東小・西小・南小・塚越小の体育館の耐震化と大規模改修の費用として、約4億3000万円を23年度の補正予算に前倒しで計上し、今年度に工事を実施。他の小学校3校と、一中・東中は、今年度、耐震補強等工事設計委託料を計上し、25年度の工事を計画しています。これらの工事に係る費用は、市の負担を減らすため、国の補

自主防災組織へ助成 更に、市内に37ある自主防災組織に対して助成金などを交付し、地域の

地域の防災に交付金

災害時は、地域の助け合いがたいせつです。そのためには、日頃の訓練や備蓄品の整備など、備えが必要です。自主防災会ごとに交付されるお金で、必要な防災用品を補充していきます。



ひらやま ひでお 平山 英夫さん 南町4丁目・71歳

Table with columns for '総務費' (General Administration Expenses) and '議会費' (Municipal Assembly Expenses). It lists various items like '町会補助金', '庁舎改修工事', and '職員採用試験' with their respective budget amounts in thousands of yen.

ここ、5階から9階では、「あつたか市政」を推進させるための、主な重点施策について、6つの柱に沿った具体的な事業をご紹介します。

蕨のまちづくりを支える 新あつたかプラン6つの柱

特集：新年度予算③ 主な施策と事業の紹介

防災、防犯、環境、まちづくりなど 安全安心、環境に優しい蕨へ

ふるさと蕨の発展に向け 平成24年度の予算を編成

ここ4年では、頼高英雄蕨市長に、平成24年度の市政運営や当初予算編成の考え方などについてお聞きしました。

市長に聞く 市政運営と 予算編成の考え方



▲今年度予算と市政運営を語る頼高市長

甚大な被害をもたらした東日本大震災から1年が経過しました。

あらためて、犠牲となられたかたがたに深く哀悼の意を表するとともに、被災者の皆様に心からのお見舞いを申し上げます。蕨市では、3月11日午後2時46分、防災無線で市民の皆さんに、黙祷を呼びかけさせていただきました。1日も早い復旧、復興を願って、引き続き、被災地支援に取り組みでいきたいと思えます。

原発事故による放射線への対応については、こうした前例のない事態への対応では、市長の決断とリーダーシップが必要

原発事故による放射線への対応については、こうした前例のない事態への対応では、市長の決断とリーダーシップが必要

であり、空間放射線量の基準を国より厳しく定め対応するとともに、学校給食の食材についても、いち早く放射性物質の検査を行うなど、市民、とりわけ子どもたちの安全安心を最優先に対応してきました。今後とも、必要な対応を続けていきます。

平成24年度は、どのように市政を進められ

3 つの基本方針で進めます。1つ目は、新しいマニフェストで示した蕨のまちの3つのビジョンを具体的な形にする重点事業に取り組みすること、2つ目は、市民の皆さんとの更なる協働により、地域の絆を深め、ふ

るさと蕨づくりを進めること、3つ目は、依然として厳しい財政状況が続くなか、引き続き、市政の健全化を進めることです。

3つのビジョンには 具体的にどのような事業がありますか。

1の「安全安心のまち」では、学校校舎耐震化の完了に続き、地域の避難所にもなる学校体育館についても、耐震化と床やトイレなどの大規模改修を合わせて、24年度からの2か年で完了させます。また、水道管の耐震化や地域の助け合いの力を高めるため、自主防災組織に対し、1団体20万円の特別助成金を交付します。

第2の「にぎわいと活力あるまち」では、昨年策定した中心市街地活性化計画の本格的な実施を目指し、空き店舗有効活用事業の拡充や歴史民俗資料館分館の有効活用に向けた計画づくり、町会のごみゼロ運動参加者に地元商店で使えるポイントの創設などを行います。

また、中仙道蕨宿開設40周年記念事業に取り組みます。 第3の「子どもとお年寄り、障害者に優しいまち」では、多くの市民が望んでいる市内3か所目の特別養護老人ホームの整備を、市内民間企業との協働で進めていくこととしました。また、猛暑から児童・生徒の健康を守るため、23年度の小学校に続き、中学校にエアコンを整備します。

最後に、今年度の市政に取り組み決意をお聞かせください。 長として、防災対策など安全安心のまちづくりを進めるとともに、将来を見据えた市政の改革にもしっかりと取り組む、日本一小さな市・蕨のよさを生かし、市民の皆さんとの協働によるふるさと蕨づくりに、全力を尽くしていきます。

平成24年度の市政運営と予算は『広報蕨・増刊号』頼高市長の施政方針表明でご紹介しています。併せてご紹介ください。



▲小学校に続き、今年度は全中学校にエアコンを設置(第一中学校2年2組)

また、児童・生徒に行き届いた教育を目指し、順次対象を拡大してきた35人程度学級を、小学校全学年で実施するほか、アウトメディアインスタラクター養成講座なども開催していきます。

全学年で35人程度学級

夏の猛暑から子どもたちの健康を守り、学習環境を改善するため、23年度は全中学校に続き、今年度は全中学校にエアコンを設置します。整備に当たっては、電力需給を考慮して、ガス方式を採用します。県内で小・中学校ともに、ほぼ全ての普通教室にエアコンを整備している自治体は少なく、先進的な取り組みといえます。

中学校エアコン設置

子育て支援、教育の充実など 子どもたちの笑顔あふれる蔵へ

住宅改修助成金ほか

講座や、専門コンサルタントによる起業に向けた支援をはじめ、住宅改修に係る費用の一部を助成する、住宅改修資金助成金を増額するほか、昨年度、節電により実施を見送った、蔵駅西口広場の



▲明治時代の面影を残す歴史民俗資料館分館(宿場まつりでの様子)

蔵宿開設400周年

また、今年度は、中仙道蔵宿開設400周年です(詳細は10頁参照)。実行委員会が中心に取り組み、記念事業に対する支援として100万円を計上したほか、歴史民俗資料館でも、400周年を記念する特別展を開催します。

空き店舗の有効活用 歴史分館交流拠点に

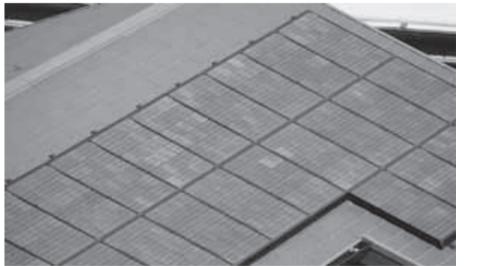
地域活性化、元気な商店街、文化スポーツなどにぎわいと活力ある蔵へ

助け合いの力を高めるための支援を行っていくほか、水道管の更なる耐震化やわらび公園地下の雨水調整池築造工事など、災害に強いまちづくりを推進していきます。

防犯対策では、町会をはじめ市民の皆さんと行政、警察の一体となった活動により、23年中の市内の犯罪件数は、前年比で約18%減少し、県内の犯罪発生率ワースト2位から脱却することができました。そこで、更なる防犯対策の推進に向け、自主防犯組織に対する防犯用品購入費の一部を補助する予算を、新たに250万円計上したほか、LED防犯灯100基の設置や安心歩行エリア整備工事も引き続き進めます。

太陽光発電へ補助金

また、地球温暖化対策設備等設置費補助金として、500万円を計上しました。これは、居住する住宅に太陽光発電システムを設置した場合、10万円を補助するほか、太陽熱温水器の設置やガスを燃料とする高効率給湯器の設置に5万円の補助を行っています。



▲住宅用太陽光発電システム設置費などに補助金

若い力で元気な蔵を

空き店舗有効活用事業は、出店者だけでなく、周囲の商店にも相乗効果があると思います。商店会の一員である私も、日曜日の夕方の催しなどを通して、まちを盛り上げていきたいです。



おきた かつお 沖田 勝夫さん 錦町3丁目・30歳

進む学習環境の整備

中学校の教室にエアコンが入れば、暑さの厳しい夏も快適に過ごせそうです。特に、受験を控える3年生にとって、より集中して勉強に取り組める環境が整うのはうれしいことですね。



かぬら あやね 金村 綾音さん 中央2丁目・14歳

ワクチン助成拡充ほか

更に、子育て支援の充実に向け、保育時間が午後6時までの留守家庭児童指導室で、指導員の人数が確保できしだい、午後7時までの延長保育を実施するほか、各種予防ワクチンのうち、ヒブワクチンは、助成額を1回4000円から7000円に、小児用肺炎球菌ワクチンについては、1回4000円から8000円に拡充します。

8ページへ続く

Table with 4 columns: 衛生費, 民生費, 民生費, 総務費. Each column lists various subsidy items and their corresponding amounts in thousands of yen.





▲記念すべき年を盛り上げ、未来へつなげようと、活発な意見が交わされる「中仙道蕨宿開設400年特別委員会」。左手前が岡田正臣委員長

### 當摩さんが描いた中山道が絵はがきに



とうま げんいちろう 當摩 源一郎さん・71歳



400円 販売 = 市民活動推進室、または歴史民俗資料館

平成22年度秋の歴史民俗資料館特別展で好評だった「蕨～街景色～當摩源一郎展」の中から、中山道にまつわる作品を10枚1セットにして絵はがきにしました。當摩さんは、地域の皆さんが守り続けてきた中山道の景観を後世に伝えたいと、街並みを描く際は、できるだけ忠実に再現することを、心がけたそうです。

### わらび文庫「蕨の歴史 蕨いま・むかしその五」

『広報蕨』で連載中の「蕨いま・むかし」のうち、平成5年4月から11年10月まで掲載した全48話。定価400円 販売 = 市役所1階市民活動推進室、または歴史民俗資料館



大正11年 中町 上町の火の見やぐらから戸田方面を撮影。たくさんの商店が並び、買い物客でにぎわっていました



大正11年 上町 上町の火の見やぐらから旧浦和方面を撮影。当時、蕨に1台しかなかった自動車がありました



大正11年 大門町 摂政宮後の昭和天皇が馬に乗って中山道(新川屋前)を通行



大正5・10年 須賀町 和泉備神社社祀以前は下町と呼ばれた地域。写真右手前は明治2年に開かれた無料の種痘所



大正4年 大門町 大正天皇即位の御大典をお祝いしている様子。大門町は隣の中町とともに行政・商業の中心街でした



### 大正時代の中山道の風景

## 特集：宿場の歴史を今に伝える

# 中仙道蕨宿が開設400周年

中山道69宿



歴史的な街並みが残る中仙道蕨宿。江戸時代に宿場町として栄えた由緒ある地域です。今年には宿場開設400周年の節目に当たります。そこで今月は、蕨宿の歴史をひもとくとき、今年度、年間を通して行われる記念事業などを紹介します。



▲歴史民俗資料館に展示してある蕨宿1/200の模型



▶中仙道蕨宿のキャラクター「わらじろう」。旅ガラスをモチーフに平成元年に作られました

大宮氷川神社へお出かけの際、本陣で休憩されたそうです。こうして江戸時代に、中山道の宿場町として栄えた蕨のまちは、塚越村の高橋新五郎が開発した「双子織」が、江戸で大流行したのを契機に、明治時代にかけて、機織りのまちとして発展してきました。

### 開設400周年を盛大に

宿場で栄えたまちの歴史を今に伝える「宿場まつり」。「織姫道中パレード」は、当時の大名行列をほうふつとさせます。今年には蕨宿開設400周年

を迎えることから、中仙道まちづくり協議会、中仙道蕨宿商店街振興組合、有限会社蕨宿、中仙道蕨宿倶楽部の皆さんで「中仙道蕨宿開設400年特別委員会」(左上写真)を設置し年間を通じてさまざまな記念事業を企画しています。

今年29日の「苗木市・藤まつり」でのオープニングセレモニーを皮切りに、翌30日は午後1時から歴史民俗資料館で、「蕨宿開設400年中仙道昔話講演会」が開かれます。テーマは「蕨宿と皇女和宮」。加兵衛家本陣のご子孫、岡田眞理子さんと同館職員による講

演で、皇女和宮が降嫁の際に、本陣で休憩したときのことなど、貴重なお話が聞ける機会となっています。なお、会場に限りがありますので、興味のある人は、10日から蕨市観光協会(☎434・5601)へお問い合わせください。

### 歴史を知って蕨を好きに

市でも、開設400周年に合わせて、今月から當摩源一郎さんが中山道を描いた「蕨街並み絵はがき」と、わらび文庫「蕨の歴史 蕨いま・むかしその五」を販売します。文庫は、中山道にまつわる話も掲載されていますので、ご

一読ください。

中山道には、今も古い家や蔵が並び、その面影を残しています。また、通りの電柱や段差をなくすなど、訪れた人が安全に歩けるような工夫も施されています。これは地域の皆さんと市がいっしょに考え、整備した街並みです。同地域では中山道に人偏をつけた「中仙道」を用いています。人と人との触れ合いをたいせつにし、人に優しいまちづくりを目指しているからです。400年の歴史が育んだ文化と人情があふれる中仙道蕨宿に、足を運んでみてはいかがでしょうか。

# 情報ダイヤル

掲載は無料です

図秘書広報課 (☎433・7703)

【譲ってください】

▶キーボード(楽器) 持ち運べる大きさの物を希望 取りに伺います 価格は応相談<長谷川・☎431・2541>

【無料で差し上げます】

▶エレクトーン 取りに来てくれる人<村山・☎445・2661>

【仲間になりませんか】

▶ハナミズキ(オカリナ) ①第1・3土曜日 午後2時 ②第4月曜日 午後2時(講師指導あり) 南公民館 月2,500円 初心者歓迎<床次・☎432・2908>

▶ニイハオサークル(中国語会話) 火曜日 午後7時 東公民館 月2,000円 見学大歓迎<壺内・☎441・1072>

▶蕨警察署少年剣道教室 火・木曜日 午後6時 小・中学生<同署生活安全課・折原・☎444・0110>

▶蕨中東カンフークラブ 土曜日 午前10時 中央東小学校 月3,000円 5歳以上<高橋・☎080・6690・2121>

▶太極拳圓松会 月曜日 午前9時半 文化ホールくるる 月2,000円<石井・☎080・1353・7936>

▶土曜ダンス教室 第1・3土曜日 午後1時半 中央公民館 月2,000円 初心者歓迎<戸田・☎444・3337>

▶南園基クラブ 火曜日 午前9時半 南公民館 無料<井上・☎442・0259>

▶楊名時(太極拳) 土曜日 午後2時半 蕨駅東口駅前ラ・セズビル 月4,500円<浦島・☎224・5915>

▶蕨インドアテニスクラブ(硬式テニス) 水曜日 午前9時 市民体育館 月3,500円 経験者希望 コーチ指導あり<菊地・☎443・6611>

【参加しませんか】

▶くるるダンスパーティ 7日・21日・26日 午後1時 文化ホールくるる 499円<犬塚・☎441・7373>

▶日帰り旅倶楽部 6月9日(土) 熊谷・妻沼聖天さまとあじさい寺巡り 1,000円 説明会あり<岩本・☎090・3431・4295>

【ご相談ください】

▶蕨断酒会(酒害相談) 3日=中央公民館 11日=南公民館 19日=旭町公民館 午後7時<岡田・☎441・3172>

## まちの話題

3月6日、西小学校の6年生が縦12・3、横24のビッグフラッグに卒業記念の書き込みを行いました。同校卒業生から寄贈されたビッグフラッグに、10年間書き込むこの催しは、今年で2回目。児童83人は、将来の夢や感謝の言葉などを力強く記し、思いを託しました。

### 巨大旗に託す83人の夢



南町2丁目の高齢者クラブ・三楽会(土谷勝子会長・会員54人)が、3月9日に南公民館でひな祭りを開きました。注目は、会員が毎年交代でふんずるおひな様。40年以上続く同会の伝統です。手作りの衣装を身に着け、披露されると、会場は拍手と歓声に包まれました。

### 豪華ひな壇に拍手喝采



3月10日、くるるで「生涯学習活動推進事業」が開かれました。今回は蕨の公民館開館60周年に当たって、記念式典や10年前のタイムカプセルの開封、全公民館利用団体による演技発表などが盛大に行われ、訪れた450人は公民館活動の更なる飛躍を誓い合いました。

### 生涯学習の祭典盛大に



市のスポーツ振興を目的とする「スポーツフェア」が3月11日、市民体育館で開かれ、体育関係団体の皆さん650人が参加しました。スポーツの分野で活躍された皆さんの表彰が行われた後、カナダ発祥の「キンポール」に初挑戦。ニュースポーツを楽しみました。

### ニュースポーツを体験



地域の外国人と日本人の触れ合いの輪を広げる「第4回みんなのひろば」が3月18日、中央公民館で開かれ、6か国、96人が参加しました。震災に関するスピーチや非常食の試食、絆をテーマにしたゲームなどが行われ、防災意識を高めながら異文化交流を深めました。

### みんなで広げる絆の輪



安心して暮らせるまちへ

## レポート そこが知りたい

<80>

# 高齢者支える介護保険制度改正

高齢者が住み慣れた地域で、いきいきと暮らしていくために必要な介護保険制度。3年ごとに見直しが行われ、4月から制度の一部が改正されました。今月は、その主な内容や市の介護保険の運営状況などについてご紹介します。

ら始まった予防を重視した取り組みや地域ケア体制の整備などを継続して行っています。

改正の主な内容は、自宅で介護を受けているかたが、短時間の定期巡回訪問などの介護、看護を受けることができるサービスが新たに導入され、今後の展開が期待されます。また、保険適用される福祉用具や住宅改修などの種目が増え、利用者のきめ細やかな要望に応えられるようになります。

### 市事業計画に基づき 保険料基準額の改定

保険者として、介護保険を運営する蕨市では、改正に合わせて、「第5期蕨市高齢者福祉計画・介護保険事業計画」を策定しました。そして、この計画のな

かで、今後の更なる高齢者の増加に伴う、介護サービスの利用増に対応した給付費の伸びを踏まえて、65歳以上(第1号被保険者)の保険料基準額を月額3,900円から4,500円に改定しました。基準額の改定に当たっては、介護保険準備基金をほぼ全額取りくずして、できる限り、保険料の上昇を抑制するとともに、保険料段階に新たな区分

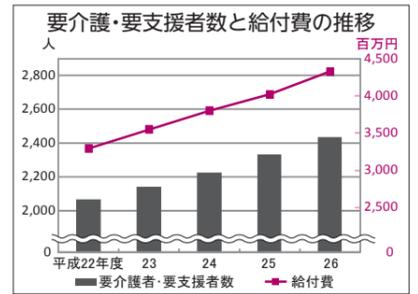


筋力トレーニングで介護予防(蕨サンクチュアリ)

を設けるなどして、低所得者の負担の軽減に努めました。

### より安定化に努める 介護保険制度の運営

では、市の介護保険の運営状況がどうなっているのかを、要介護・要支援者数と給付費の推移(右下表参照)を基にご説明します。



平成22年度の要介護・要支援者数は2,067人

でしたが、今回の計画の最終年度である26年度の見込みは2,437人。これに伴い、給付費も22年度の約32億9,200万円から26年度には、約43億2,500万円と約31%の伸びを見込んでいます。このような給付費の増大は、介護保険制度の運営に影響を及ぼしますが、市では、今後も計画的な給付の実施と介護サービスの更なる充実を図っていきます。



仲上町商店会

蕨いまむかし



前回の国際青少年キャンプinエルドラド

未来を担う青少年が、国境を越え、心の交流を育む国際青少年キャンプ。10回目の今回は、蕨の姉妹都市アメリカ・エルドラド郡や友好都市ドイツ・リンデン市など海外の青少年を蕨にお招きして、交流会や群馬県片品村でキャンプを開催します。

● **青少年募集** / 8月1日～4日に片品村で開催のキャンプで、海外や同村の青少年とスポーツや文化交流 ※7月31日は市内で交流会もあり 対象は14～17歳の市内在住者で、事前研修や報告会に参加できる人 定員15人 費用5000円 選考書類面接

7月27日～30日	家庭プログラム・市内見学など
31日	青少年交流
8月1日～4日	群馬県片品村でキャンプ
5日～7日	家庭プログラム

● **国際交流事業実行委員会委員募集** / 市の国際交流事業に興味のあるかた、いっしょに活動しませんか。申し込み・詳細はいつでも秘書広報課 (☎433・7701)



## 子どもクラブ

3月16日、南小学校で、「リレーマラソン」が開かれました。1人1回100リレー、クラス全員で42.195kmをリレーでつなぐこの競技に挑戦したのは、卒業を控えた6年生88人。目標は、マラソン男子の世界記録2時間3分38秒です。励まし合いながら平均14回ずつ走り、最後は大歓声のなかゴール。1位が2時間4分24秒と、3クラスとも目標にあと一歩届きませんでした。が、「みんながんばってよかった」と、口をそろえる子どもたち。小学校生活の最後に、また一つ、たいせつな思い出が増えました。

### わが家のアイドル



「私は切迫早産と診断され、早めの入院。でも治療の結果、予定日より5日遅れての出産でした。心配していたことがうそのように、体重4332gの元気いっぱいな蒼汰が生まれてくれました」と、母親の絵梨香さん。

父親の元太さんも、「兄の父我もミルクをあげたがるなど弟が大好き。みんなが順番にいないないばあをして、蒼汰が笑うのを見て喜んでいました。蒼汰は家族を明るくしてくれる存在ですね」と、笑顔で話してくれました。

蒼汰ちゃん (8か月)  
元太さん  
絵梨香さんの二男  
北町4丁目 -480-

### 花と親しむ奉仕活動



やさしさの「環境行動」

や植物について学べ、花の苗をもらうことができます。取材に訪れた3月22日には、11人の皆さんが自主的にパンジーなどの手入れをしていました。「見る人にも楽しんでもらえれば」と、汗を流す皆さん。こうした活動が花いっぱい環境づくりにつながっています。春の活動は、11日・25日・5月9日・23日の午後1時～3時。1日のみの参加も可能です。皆さんご参加ください。申し込み電話で蕨戸田衛生センター 組合 (☎421・2801)

# 地域子育て支援センター「バンビー」が交流プラザさくら内に開設

市では、子育て世代の皆さんをよりいっそう応援していこうと、先月、市内3か所目の地域子育て支援センター「バンビー」を交流プラザさくら(南町2-21-2)内に開設しました。育児相談や仲間づくりなどの場、同センターをご利用ください。



楽しく子育てができるようにサポートします

## 親と子のニュースの小窓

**子育て相談や仲間づくりにご利用を**

ワラビ あつ、お隣の赤ちゃんとA子さんだ。A子さん こんにちは。今日は、「バンビー」で子育ての相談をしてきたの。お母さん 先月、交流プラザさくら内に開設された市内3か所目の地域子育て支援センターね。A子さん これまでは、北町地区に「こっこびよ」、塚越地区に「プチプチ」があったけど、近くに出て便利になったわ。ワラビ 地域子育て支援センターってどういうことをするの? A子さん 経験豊かな職員のかたが、子育ての相お母さん 明るくて開放的な雰囲気ね。職員 通常の利用に加え

て、誕生日会を開いたり、季節の催しなども行ったりしますよ。お母さん にぎやかで楽しそう。交流も深められるし、リフレッシュすることもできるわね。職員 また、隣にある、くるみ保育園の庭で園児たちといっしょに遊んだりもしますよ。



居心地がよく親子で安心して過ごせる場所です

ワラビ 子どもどうしようも仲よくなるんだ。お母さん 相談や授乳などができるスペースも設けられているのね。職員 はい。どんなことでもお気軽にご相談ください。内容によっては、保健センターや保育園などと連携を取りながら、対応します。ワラビ 「バンビー」は、

いつ開いているの? 職員 平日の午前9時から午後3時までで、どなたでもご利用できます。ワラビ お母さんやお父さんたちの味方だね。職員 悩みや不安などを一人で抱え込まずに、子育てを楽しんでほしいです。問い合わせは地域子育て支援センター「バンビー」(☎442・3612)

# 輝いていま ひと

## 難病患者の作品展発起人

### 高橋 喜代美 さん



## 作品展通じ心のバリアフリーへ

**今** 月6日から8日ま  
 通り沿いのスギタホール  
 (中央1・3・13)で、難  
 病患者や家族などによる  
 作品展が開かれます。絵画  
 や絵手紙、陶芸など40点が  
 展示される会場は、患者  
 や来場者の交流の場にも  
 なります。開催を呼びか  
 けたのは高橋喜代美さん  
 (42歳・中央3丁目)です。  
 強い不安から不要な行  
 為を繰り返す強迫性障害。  
 インスリンを投与しない  
 と2、3週間で死に至る  
 1型糖尿病。全身に激痛  
 が走る原因不明の難病、

線維筋痛症。現在、高橋さ  
 んが抱える三重苦です。  
 将来を悲観し、眠りに  
 就くとき「いつそのま  
 ま死んでしまったら…」  
 と、思い詰めていた30代。  
 時間の経過とともに、病  
 気を受け入れ、前向きな  
 気持ちになり始めた6年  
 前、高橋さんは、知人の勧  
 めで絵画教室に通い始め  
 ました。そこで出会った  
 のは同じような病気を抱  
 える仲間たち。励まし合  
 うことで、忘れかけてい  
 た笑顔を取り戻しました。  
 「絵に愛情を注げるか  
 ら」と、高橋さんが描く  
 のは、大好きな家族や動  
 物です。このときだけは、  
 強迫性障害から解放され  
 る唯一の時間だそうです。  
 作品展では、愛情詰ま  
 った絵画9点のほか、病  
 気と闘う自分を表現した  
 詩集も出品します。「自分  
 をさらけ出し、難病に苦  
 しむ仲間と作品展を開く  
 ことで、皆さんを励ませ  
 たら」と、思いを語る高橋  
 さん。作品展のテーマは  
 心のバリアフリー。同展  
 を通じて患者の悩みや病  
 気への偏見がなくなるこ  
 とが高橋さんの願いです。

## 中山道まち歩き

No.12

### 北町3丁目の跳ね橋

Check!



北町3丁目  
徳丸 平太郎さん

橋の板を取り替える  
 などして、代々、守り  
 続けてきた跳ね橋。次  
 子世代を担う子ども  
 たちにも、中山道の  
 歴史を継承するため  
 にも、今後も残して  
 いきたいですね。

## 中

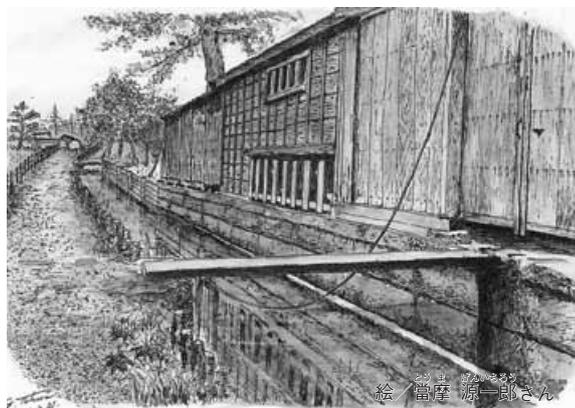
山道の宿場町と  
 して、栄えてい  
 た蕨宿。その中心部  
 の街並みは、南北10町(約  
 1090m)で、大名  
 や公家が休泊する本陣、  
 主に家臣などが利用す  
 る脇本陣、また、庶民  
 が宿泊する旅籠などが  
 ありました。その他、  
 たばこ屋や髪結いなど  
 さまざまな職業の人が  
 暮らしていました。そ  
 の宿場の周囲に設けら  
 れていたのが、幅9尺  
 (約2.7m)、深さ1尺  
 (約0.3m)の用水堀で  
 す。見沼代用水の水を  
 利用していた堀は、外  
 部からの侵入を防ぐと  
 ともに、防火用水の役  
 割も果たしていました。

今回描かれてい  
 るのは、北町3丁  
 目の跳ね橋です。江戸時  
 代後期に旅籠を営んで  
 いた徳丸家の東側に残っ  
 ている跳ね橋は、堀を渡る  
 ために設置されました。  
 当時は、早朝に橋を下ろ  
 して、夕方になると一斉  
 に跳ね上げ、外していた  
 そうです。夕方の同時刻  
 には、宿場の出入りに  
 設置していた木戸も封鎖  
 したため、夜の蕨宿は閉  
 ざされた空間になってい  
 ました。

かつて、市内の数か所  
 に残っていた跳ね橋も、  
 現存するのは徳丸家の物  
 (下写真)だけとなり、  
 宿場町の歴史を伝える貴  
 重な遺産となっています。



跳ね橋を楽しみに訪れる観光客もいます



絵／菅原 源一郎さん